

LIBRARY NEWS 川西北陵



2026年7月 図書室だより

みなさんこんにちは（*^o^*）毎日 本当に暑いですね💦💦みなさん 体調大丈夫でしょうか🌱だいすきなもの いっぱい食べて、早く寝て、良く寝て🌱みんなで いっしょに元気に 過ごしましょうね😊みんなの夢が いっぱいいっぱい叶いますように🌀🌀

図書委員さんと いっしょに😊 図書室だよりを発行させていただきますね。

😊 令和8年度前期図書委員長さん（3-1 高山 奏音さん）😊

7月 は 古典作品で「文月」と呼ばれています。その由来の1つに、七夕に願いごとや歌を短冊に書いたことから 文（文字や手紙）を書く月が「文月」になったという説があります。本を読んだり、言葉に親しむのに ぴったりな月ですね。でも、普段 本を読まないから どんな本を読めばいいのか分からない…、本を読む時間がない… そんな人も多いと思います。そんな人に私のイチオシの一冊を紹介します。著者、汐見夏衛さんの「あの星が振る丘で、君とまた出会いたい。」です！この本は 前作「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」の続編にあたる作品で、前作の主人公、百合のその後の人生が描かれており、ラストには 希望や暖かさを感じられるものになっています！前作を読んでいる人だけでなく読んでいない人でも 十分に楽しめる一冊となっています！他にも面白い本は たくさんありますし、今年度の課題図書も入ってくるので、ぜひ図書室に立ちよっていただけると とてもうれしいです！



😊 渡辺伸勝教頭先生が執筆された本を 寄贈してくださいました😊

🌸 『トランスナショナルな「日系人」の教育・言語・文化』

私は以前、大学の研究所に所属し、数年間にわたってブラジルで研究活動を行っていました。

ブラジルには、100年以上の歴史をもつ日本人移民社会があります。私の研究テーマは、彼らがなぜブラジルへ渡ることを決意し、異国の地でどのように暮らし、社会を築いてきたのかを明らかにすることでした。

その研究成果の一部は、本書の執筆にも生かされています。専門書ですので少し難しく感じる部分もあるかもしれませんが、日本人の歩んできた歴史や異文化の中で生きる人々の姿を知ることができる内容です。ぜひ挑戦して読んでみてください。

😊 課題図書 はいりました😊

🌸 『スウィッシュ！』

自分にもきっと新しい可能性がある。運動が苦手なキャプテンと骨折したエース。ふたりの絆が奇跡を起こす、青春バスケ小説。

🌸 『ノアハム・ガーデンズの家』

1970年代のオックスフォード。古い家に大おばと暮らすクレアは、物置で見つけた異国の楯をきっかけに、奇妙な夢を見るように……。

🌸 『平和のうぶごえ「原爆の子」として生きた80年』

世界中で読み継がれる、広島の被爆少年を迎えたその執筆者らがいま伝えたいこと

☆ 6歳で被爆、家は焼け、土手で掘っ立て小屋暮らし。原爆症、トラウマ、差別……戦後80年が過ぎても被爆者の厳しい人生は続く。それでも決して平和を諦めない「原爆の子」たちから現代の若者へ送る、生きがいのエール！

😊 課題図書はいってきました🎵ふら～っと 気軽に 図書室にたちよっていただけたら うれしいです😊



 令和8年度夏季休業中の閉室及び自習用開室
(7/21～7/31【土日祝除く】)のお知らせ

開室時間 8：40～12：00

この夏に🌟🌻🎵 大好きな本、興味ある本、たまたま目にとまった本など読んでみませんか？ ふら～っと 気楽に気軽に🎵図書室に、いつでも来てくださいね😊おもしろい本、お気に入りの本、おすすめの本、おすすめの映画・音楽など いろいろ教えてくださいね。図書室で 運命の本🎵おともだち🎵すてきな出会いが、いっぱいいっぱいありますように🌸🌸私は、職員室か図書室か、体育館かピロティにいてと思います。いつでもなんでも気軽に話しかけてくださいね。みなさんが来てくれるの楽しみにしています。みなさんに会えるの楽しみにしています。

🌸 図書室 影山明美 🌸